

第2回 みつば学級の報告

- 1 日時 令和3年6月10日(木)
午前9時30分～11時
- 2 場所 輪之内町文化会館 リトルホール
- 3 テーマ 「明智光秀の謎を探る(講話)」
元大垣市史編纂室長
清水 進 氏

◇ 参加者
福束校区 3名 仁木校区 1名 大藪校区 5名 合計 9名

◇ 内容
「明智光秀の謎を探る」

- 1 光秀の出生地はどこか
- (1) 可児市瀬田 明智城
 - (2) 恵那市明智町 明知城
 - (3) 山県市中原 白山神社
 - (4) 瑞浪市土岐町 一日市場館
 - (5) 大垣市上石津町 多羅城
- 2 なぜ光秀は信長に登用されたか
- (1) 美濃の名門土岐氏の一族
 - (2) 足利義昭の足軽衆として活躍
 - (3) 義昭と信長の仲介役
 - (4) 数多くの戦功
 - (5) 優れた行政能力
 - (6) 宣教師の評価
- 3 なぜ本能寺の変がおきたか
- (1) 怨恨説(単独謀反説)
 - ① 齊藤利三、那波和泉の処遇
 - ② 酒席での信長の打擲(ちょうちやく)
 - ② 森蘭丸の明智領要求
 - ④ 家康の接待
 - ③ 丹波・近江の召し上げ
 - ⑥ 人質の母の磔(はりつけ)
 - (2) 黒幕説
 - ① 朝廷黒幕説
 - ② 足利義昭黒幕説
 - (3) 四国政策転換説



4 三日天下になった光秀の戦い

- (1) 秀吉の中国大返し
- (2) 天王山の戦い
- (3) 光秀の死
- (4) 斉藤利三の処刑
- (5) 明智秀満の自害

5 光秀の親族

- (1) 正室熙子
- (2) 二女玉 (ガラージャ)
- (3) 母於牧の方
- (4) 姉照子
- (5) 側室

6 光秀ゆかりの地

- (1) 越前 一乗谷朝倉氏遺跡・称念寺・明智神社
- (2) 近江 宇佐山城跡・安土城跡・盛安寺・西教寺・坂本城跡・明智塚
- (3) 丹波・丹後 亀山城跡・八上城跡・興禅寺・福知山城・天橋立・盛林寺
- (4) 京都 慈眼寺・吉田神社・愛宕神社・本能寺跡・境野1号墳・金地院
天王山・明智藪・光秀胴塚・光秀首塚・勝龍寺城跡・谷性寺
- (5) 紀伊 高野山奥の院